

授業科目名(英文名)	環境情報学特別演習 I (福島 学) 2015 年度 前期入学生用 (Environmental Information Engineering Seminar I)
担 当 者 名	福島 学
学 年	1
教 科 書	適時指示します.
目的または到達目標	社会にとって有益な情報通信技術に関する専門的スキルを, 必要に応じて適切に活用することが出来るようにするための方法を学ぶことを目的とする. ここでは, 単に技術項目を習得するだけでなく, 会社内での適切な活用が可能になることを目的とする.
授 業 内 容	<p>テーマを設定し, そのテーマに沿って, 1)計画, 2)実施, 3)評価, を行う.</p> <p>計画には実施に必要な, 1)時間的, 2)人力的, 3)設備的, な項目について理論的な裏づけを取る作業を通して行う.</p> <p>実施では, 1)理論的な裏づけ, 2)実施上の誤差, を念頭に入れ, 適切な条件を保つために必要な事柄を考える.</p> <p>評価では, 定量的かつ公知の内容と照らし合わせながら, 1)適切に実施できたか, 2)結果の信頼性, 3)結果から導かれる理論的な結論, について考える.</p>
関 連 科 目	
受 講 心 得	論理的な思考力に裏づけられた実行力と評価力が必要となります. 研究ゼミナールおよび卒業研究を通して「学部卒業」として習得されたスキルが基礎となります.
課 題・質 問 等 の 受 付 方 法	メール, メッセージ, 来室のいずれでも受け付けます.
授 業 の 形 式	テーマにより適時指示します.
履 修 上 の 注 意 または 履 修 条 件	
成 績 評 価 の 方 法	取り組みおよび各プロセスでの成果物等より総合的に評価します.
参 考 文 献 及 び 指 定 図 書	